

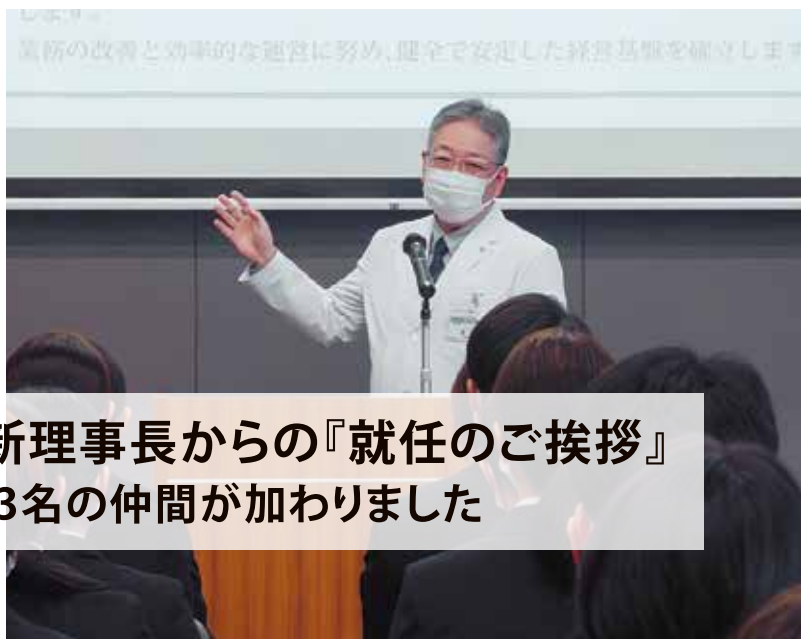
ふきのとう



地域医療の明日を、新しい力とともに



新体制始動！ 新理事長からの『就任のご挨拶』
新たに53名の仲間が加わりました





市立秋田総合病院

あんどう ひであき

理事長 安藤 秀明

地域の健康



今年春から、市立秋田総合病院の理事長として、病院運営を担当することになった安藤秀明です。

これまで、秋田大学で診療や組織管理運営を担当してきました。

さて、市立秋田総合病院は、1927年に「市立秋田診療所」として開設され、長い年月を地域の皆さんとともに歩んできました。そして2022年10月、新しい病院として生まれ変わりました。来年には創立100周年という大きな節目を迎えます。これまで支えてくださった地域の皆さんに、心から感謝申し上げます。

現在当院は、救急医療や感染症医療、結核医療、精神疾患医療、小児救急など、地域にとって欠かすことのできない医療を担っています。急な発熱やけがなど、「どうしよう」と困ったときに、まず思い出していただける存在でありたいと考えています。また、地震や大雨などの災害が起きたときにも医療を続ける「災害拠点病院」として、地域の命を守る役割も担っています。

医療の内容も進化しています。手術の体への負担を少なくするための手術支援ロボット「ダヴィンチXi」や、高精度の放射線治療装置などを導入し、より安全で質の高い医療を提供しています。さらに、つらい症状を和らげ、その人らしい生活を大切にする緩和ケア病床も整えています。

院内には「患者サポートセンター」を設け、受診や入院についてのご相談を一か所でお受けしています。初めての方でも安心して利用できるよう、わかりやすく丁寧な対応を心がけています。

これからは、病院の中だけでなく、地域の診療所や介護・福祉の施設としっかり連携し、「地域で治し、支える医療」をさらに進めていきます。また、病気を治すだけでなく、退院後の生活も考えながら、さらに、病気にならないための健康づくりにも力を入れてまいります。

これからも、市民の皆さんにとって「困ったときに安心して頼れる病院」であり続けられるよう取り組んでまいります。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

令和8年度 新たに副院長に就任した4名をご紹介します



副院長(消化器内科) ^{つじ} 辻 ^{つよとし} 剛俊

この度、4月より副院長を拝命いたしました、辻剛俊です。私は川尻小学校の卒業生です。幼い頃は、総社の杜や病院近隣の友人宅で遊び、当時の古い病院を見て、大きな建物だなと思っていたことを、今でも懐かしく思い出します。

弘前大学を卒業後、青森県内の病院等で10年間研鑽を積み、縁あって当院に赴任し、この春で19年目となりました。消化器内科医として、これまで外来診療や健診の内視鏡検査などを通じ、多くの市民の皆様と接してまいりました。記憶にはないかもしれませんが、既にお会いしている方も多いかもかもしれません。これまでは一^{いち}医師として目の前の患者さんの健康に全力を注いでまいりましたが、今後は副院長という重責を担うこととなります。人口減少や高齢化、医療従事者の減少といった地域医療の課題に向き合い、秋田市と近郊の住民の皆様のために当院がどうあるべきか、そして、病院のスタッフがやりがいを持って働ける環境をどう守っていくか、そんな「病院全体の健康」もしっかりと考えていかなければと、身の引き締まる思いです。

これからも診察や内視鏡検査は続けていきます。皆様に「ここなら安心だ」と選んでいただける、地域に根ざした温かい病院づくりに力を注いでいきたいと思えます。

現場を大切に、フットワーク軽く頑張りますので、どうぞよろしく願いいたします。



副院長(乳腺・内分泌外科) ^{かたよせ} 片寄 ^{よしひさ} 喜久

この度、副院長を拝命しました片寄喜久です。2011年5月より当院に勤務し、乳腺・内分泌疾患とがん診療を中心に皆様に、当院の理念である「すべての人々の幸福のため、良質で安全な医療を提供し続けます」を心に秘め、診療してまいりました。当院を受診される患者さんは思いがけない病気に罹患され、なかなか現状を受け入れられない状況と推察します。当院はその様な気持ちを十分理解し、職員全体で病気をしっかりと診断し、最適な治療を行う努力を継続しております。対応可能な要望には対処しますので、忌憚ない意見をお願いいたします。時には病気の状態から難しい治療選択になることもあります。しかし当院は、公的病院としての役割を十分理解し、当院の理念を確実に遂行するため、努力してまいります。今後も患者さんが「またこの病院に診てもらいたい」と思っただけのことと、職員が当院で働きたいと思える病院経営に微力ながら、努力してまいります。今年度より理事長・院長が安藤先生に交代となり、心新たに皆様に最良の医療をお届けしますので、何卒よろしく願い申し上げます。また乳がんに関しては早期発見・早期治療で治る病気です。「あれ、しこりかな」と思ったら、すぐに医療機関を受診してください。自己検診でしこりがあったら病院へ、何もなければ2年毎のマンモグラフィ検診が重要です。診断されるのが不安だ、と思う方も多いですが、早期発見で治ります。ぜひこの機会に自分の身体に関心を持っていただきたいと思えます。今後とも何卒よろしく願いいたします。

令和8年度 新たに副院長に就任した4名をご紹介します



副院長兼看護部長 いしかわ ちか 石川 千夏

この度、副院長兼看護部長を拝命いたしました石川千夏と申します。日頃より当院をご利用いただいている皆さまに心より御礼申し上げます。私はこれまで看護師として、病気を治すだけではなく患者さん・ご家族の思いや生活を大切にしながら寄り添う医療の大切さを学んできました。その経験を大切にしながら、これからは副院長としての立場からも安心して皆様に医療・ケアを受けて頂ける環境作りに努めてまいりたいと思っております。少子高齢化や昨今の世界情勢など、医療を取り巻く環境は日々変化しております。そうしたなかにおいても、当院が地域の皆さまにとって信頼される病院であり続けたいと考えております。副院長として、また看護部長として現場の声に耳を傾けながら、より良い医療と看護のかたちを職員とともに考えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。



副院長(外科) うちなみ ひろし 打波 宇

この度、副院長として市立秋田総合病院に着任いたしました打波宇と申します。私はこれまで34年間、消化器外科医として研鑽を積み、そのうち18年間を秋田大学医学部附属病院、約3年間をJCHO秋田病院で勤務し、20年以上にわたり秋田県の地域医療に携わってまいりました。今後は診療のみならず、病院運営の立場からも地域医療に貢献できるよう努めてまいります。

現在、少子高齢化や医療ニーズの多様化、医療従事者不足など、地域医療を取り巻く環境は大きく変化しています。そのような中で市立病院に求められる役割は、単に病気を治療するだけではなく、地域住民の皆様の安心を支える存在であることだと考えています。

私は副院長として、患者さんやご家族に安心して受診していただける病院づくりを進めるとともに、職員が誇りとやりがいを持って働ける環境づくりにも力を注いでいきたいと考えています。医療は多職種連携によって支えられており、職種間の垣根を越えたチーム医療の充実が、安全で質の高い医療につながると考えています。

また、消化器外科では、腹腔鏡手術やロボット支援手術などの低侵襲治療から高難度手術まで幅広く対応しており、地域で高度医療を完結できる体制づくりにも取り組んでいます。

今後も職員一丸となって、安全で温かみのある医療を提供し、「困った時にはこの病院がある」と地域の皆様に感じていただける病院を目指してまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

新入職員をご紹介します New Members 2026

看護部 佐藤 水蘭

今年度より7階病棟に配属となりました佐藤水蘭です。

入職以来、新たな学びの連続で試行錯誤の毎日ではありますが、患者様や先輩方のあたたかいご支援のもと知識や技術の習得に励み、とても充実した日々を過ごしております。

学生時代から大切にしてきた患者様に寄り添う姿勢を忘れず、1日でも早く地域医療に貢献できるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。

患者サポートセンター 柳谷 朋香

今年度より社会福祉士として採用となりました柳谷朋香と申します。

まだわからないことも多く緊張の毎日ですが、先輩方のご指導のもと日々さまざまな経験と学びを重ねております。

一つひとつを大切に学び、患者様やご家族の皆様に安心していただける存在を目指します。まだ未熟ではありますが少しでも早くお役に立てるよう精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

看護部 松岡 滯

今年度より9階病棟に配属となりました。

社会人としても看護師としてもまだまだ未熟で、不安や戸惑いもありますが、日々の経験を大切にして学び続けていきたいと思ひます。

先輩方にご指導いただきながら様々な知識や技術を身につけ、看護部理念である「人間愛に満ちたやさしい看護」を提供できるよう、精一杯努めてまいりますのでどうぞよろしくお願ひいたします。



地域医療支援病院とは？

かかりつけ医療機関等との適切な「役割分担と連携」を行い、**地域医療全体の充実を図る**ことを目的とした制度で、定められた要件を満たし、**地域医療の中核となる病院が都道府県知事より承認**されます。



① かかりつけ医→市立秋田総合病院

専門的な治療や検査が必要と判断された場合は、**紹介状を持って受診**いただけますようお願いいたします。

② 市立秋田総合病院→かかりつけ医

当院での急性期治療を終えて、**症状が安定した患者さんは、「かかりつけ医」に紹介**させていただきます。

※紹介状をお持ちでない場合については、診療料金については、「**選定療養費**」がかかります。

選定療養費について

地域医療支援病院承認に伴い、紹介状をお持ちでない場合等に以下の金額を徴収させていただきます。

区分	医療	歯科
初診時選定療養費※1	7,700円(税込)	5,500円(税込)
再診時選定療養費※2	3,300円(税込)	2,090円(税込)

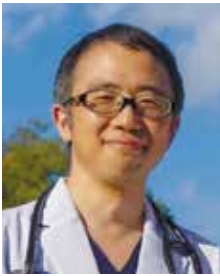
※1 かかりつけ医療機関等から「紹介状がなく」受診する場合

※2 当院から他医療機関に紹介を申し出たにも関わらず、患者さんの希望により引き続き当院を受診する場合

「地域医療支援病院について」
「選定療養費について」など
詳細についてはこちらのQRコードから
当院ホームページをご覧ください



登録医のご紹介



しみず内科 糖尿病・甲状腺クリニック

院長 清水 辰徳

◆診療科目：内科、糖尿病・代謝内科、甲状腺・内分泌内科

2025年10月、秋田市外旭川に、しみず内科 糖尿病・甲状腺クリニックを開院いたしました。少し長い院名ですが、どのような診療を行っているか皆様に伝わりやすいようにと考え、この名前にいたしました。当院は、糖尿病をはじめ、高血圧や高コレステロール血症などのいわゆる生活習慣病、甲状腺疾患を中心とした内分泌疾患の診断・治療を行っております。地域の皆さまにとって、健診や予防接種などの日常の健康管理から専門的な診療まで相談しやすいクリニックを目指しております。健診で血糖値やHbA1cの異常を指摘された方、糖尿病と言われたものの何から始めればよいかわからない方、血圧やコレステロールが気になる方は、ぜひご相談ください。生活習慣病は自覚症状が少ないまま進行することも多く、早期発見と継続的な管理が大切です。当院では、食事・運動・生活習慣の見直しから、お一人おひとりに合わせた治療まで、わかりやすくご提案いたします。管理栄養士による栄養指導のほか、糖尿病療養指導士・保健師の資格を持つスタッフが、日々の診療をサポートしております。

また、甲状腺の病気にも力を入れております。首の腫れ、動悸、手のふるえ、疲れやすさ、むくみ、体重変化などの背景に、甲状腺機能異常が隠れていることがあります。当院では採血検査や超音波検査を行い、バセドウ病、橋本病などの診断・治療、甲状腺結節の評価に対応しております。

さらに、精密検査や専門的治療、入院加療が必要な場合には、市立秋田総合病院をはじめ地域の医療機関と連携し、適切な診療につなげてまいります。

体調の変化に不安のある方、どこに相談したらよいか迷われている方も、どうぞお気軽にご相談ください。地域の皆さまの健康を支えられるよう、これからも丁寧な診療に努めてまいります。



▲清潔感あふれる院内の様子



お車 秋田駅東口より車で15分/駐車場:約30台
バス 秋田中央交通 神田畑野線「卸売市場入口」下車

▲地図 (秋田市外旭川字松崎 109-1)

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
14:00~17:30	○	○	○	○	○	○

【休診日】日曜・祝日

▲診療時間

※受付は終了時間15分前(初診の方は30分前)までとなります。

夕暮れ乳がん 子宮頸がん検診を実施しています

健康講座のご案内

市立秋田総合病院

秋田市
乳がん検診と
子宮がん検診が
同日に
受診できます

お仕事帰りに 夕暮れ乳がん 子宮頸がん検診

お仕事等で日中に来院出来ない方のために、夕方5時から「夕暮れ乳がん・子宮頸がん検診」をしております。子宮がんも乳がんも女性のライフスタイルやホルモンに深く関わっている場合が多く、また、早期発見により治療効果の大きいがんということでも共通しています。乳がん検診・子宮がん検診 一方のみではなく両方の検診を定期的を受診することにより、自分だけではなく家族や大切な方のために長く健やかに生きることをめざしましょう。

対象者: 秋田市内に住民票があり、勤務先等で検診を受ける機会がない方
※対象年齢は秋田市HP等でご確認ください

実施日: 6月から2月の毎月第1・第3水曜日
受付時間: 午後5時(事前予約制)

予約方法: 検診希望日の全日までに電話でご予約ください
(土・日・祝日・年末・年始除く)
予約先 3階健康管理センター
電話 0570-01-4171
時間 午後1時30分～午後3時30分

【お問い合わせ】 市立秋田総合病院 事務局医事課 TEL0570-01-4171

対象	秋田市の乳がん・子宮頸がん 検診対象者の方 ※詳細はHPへ
実施期間	6月～2月の毎月2回 (第1・第3水曜日)
受付時間	17:00～17:30
予約方法	検診希望日の前日までに 電話で予約してください。 ※事前予約制 【予約先】健康管理センター 電話:0570-01-4171 【予約時間】13:30～15:30 (土・日・祝日を除く)

1度に2項目&夕方に検診できるので
時間を有効活用出来てHAPPY!

詳細はこちらの
QRコードから
ご覧ください。



当院では、患者さんやそのご家族、市民の方向けに院内教室・健康講座を開催しています。どなたでもご参加いただけますので、お気軽にご参加ください。

- ・市立病院 5階講堂で開催
- ・参加費無料
- ・事前申し込み不要
- ※いずれも一部除く
- ・車で来院OK
(駐車券を無料にします)

教室の内容・スケジュールはHP
をご覧ください。公式SNSでも
お知らせしています。



▲こちらのQRコードからも
確認いただけます。

カスタマーハラスメント対策について

令和8年10月1日からカスタマーハラスメント対策が義務化されます

「カスタマーハラスメント」とは、

職場において行われる①顧客等の言動であって、②その雇用する労働者が従事する業務の性質その他の事情に照らして社会通念上許容される範囲を超えたものにより、③労働者の就業環境が害されるものであり、①から③までの要素を全て満たすもの。

※電話やSNS等のインターネット上において行われるものも含まれます。

顧客等からの苦情の全てがカスタマーハラスメントに該当するわけではありませんが、「暴言や不当な要求などの迷惑行為」はより良い医療提供の妨げになるため、今後当院が策定する方針に基づき適切な対応を行うことがあります。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

その言葉、その行動。より良い医療の妨げになります。

暴言・暴力
不当・過度な要求
脅迫・セクハラ
SNSでの誹謗中傷

暴言や不当な要求などの迷惑行為は、医療の質の低下につながります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

▲厚生労働省防止ポスター引用

来年(2027年)に創立100周年を迎えます

もっと身近で、もっと頼れる病院を目指して
～100年の歩みを次の100年へ～

今まで支えてくださった多くの皆さんに感謝の気持ちをお伝えする機会となるような記念事業や、より良い診療環境への取り組みを計画中です。詳細は決まり次第、当院ホームページや院内掲示、公式SNSでご案内します。ぜひご期待ください!

公式SNSのフォローをお願いします!

アカウント名:市立秋田総合病院【公式】

各種お知らせ、採用情報、日々の取り組みなどを発信します。
※コメント・DMにはお返事できません。



YouTube

akitacityhp_official



akitacityhp_o

編集・発行/市立秋田総合病院 令和8年6月30日発行

〒010-0933 秋田県秋田市市川元松丘町4番30号 ナビダイヤル:0570-01-4171・Fax:018-866-7026

E-mail:ro-homn@akita-city-hospital.jp https://www.akita-city-hospital.jp/



(ホームページ)



AKITACITYHOSPITAL_OFFICIAL